

## ● 平和モニュメントと故手塚治虫氏 ●

平和への希求は全市民共通の願いであり、平和の尊さを啓発し、永遠の平和社会を築くことを願って平和モニュメント「火の鳥」は平成6年8月に建設されました。

手塚治虫氏は多感な少年時代（5才～24才）を宝塚市で過ごされたゆかりの人です。同氏の作品には「戦争否定」「生命の尊厳」「平和への願い」が一貫して流れています。この宝塚での戦争体験などを基に描かれたものです。「火の鳥」の平和モニュメントが手塚治虫記念館前に建設されたことは意義深いことです。

## ● タイムカプセル ●

平和モニュメントの台座部分にタイムカプセルが設置されています。除幕式の時に、市民の皆さんの思いを綴った、約450通のメッセージが収納されています。カプセルは30年後の平成36年（2024年）に市長が開封し、過去からのメッセージとして皆さんにお返しすることになっています。

## ● 平和基金 ●

平和モニュメントの建設の際に、宝塚市の拠出に加え、市民の皆さんから募金をお願いしました。建設費の剰余金を基に宝塚市平和基金を設置しました。

## ● 平和への取組 ●

平和映画会

平和を願う市民のつどい

平和アニメ映画会

平和パネル展

※年度により変更になる場合もあります。